

“手話 + 笑顔 + 仲間 = 幸せ”

さっぽろ聴覚障害者介護支援センター通信

第7号 2018年12月発行

ほっかいどういぶりとうぶじしん 9月6日・北海道胆振東部地震 発生 ～そのとき私たちは～

9月6日に発生した、北海道胆振東部地震から早くも3か月が経とうとしています。長く続いた停電やガソリン給油のための長蛇の列、スーパーの品薄状態、市内全体が混乱していました。

ほほえみの郷・ほほえみ手稲は、備蓄や物資がほとんどなく、いつ電気が復旧するかわからない、また大きな地震がくるかもしれない状況で、できる範囲の備えをしました。

<困ったこと>

◆サービス付き高齢者向け住宅 ほほえみの郷◆

- ・夜間の灯り
※地震発生時は廊下など、共有部の非常用電灯がついたので、暗闇にはなりませんでしたが。
- ・エレベータが使えず、再度の大きな揺れの際の車いす利用の入居者様の避難誘導



<取り組んだこと>

- ・懐中電灯を購入、かき集め、懐中電灯を持っていない方へ貸出
- ・少しでも明るい時間に終わられるよう、夕食時間を30分早めた
- ・階段での移動が可能な入居者様は歩行を見守り
- ・車いす利用の入居者様は、再度の大きな揺れに備え、1階へ移動し、寝てもらった

◆小規模多機能型居宅介護 ほほえみ手稲◆

- ・地域に住んでいる利用者様の安否確認
(インターホンが使えず、気づかない)



- ・「●日の●時に来ます」とのメモをドアの隙間やポストに残した

灯りがなく不便でしたが、幸い、まだ暑い時期だったので暖房は不要、ガスと水は使えたので、食事を提供したり、お湯を沸かしたりすることはできました。これが寒い冬の間で、ガスや水も止まってしまったらと考えると恐ろしいです。

今回の地震、そして停電で、多くを学びました。反省すべきところはしっかりと反省し、教訓にして次に活かしたいです。

そな うれ
備えあれば憂いなし



▲皆さん自然とデイルームに集まりました

～普段から準備をしておけば、いざというとき何も心配いりません～

小規模多機能型居宅介護ほほえみ手稲

訪問リハビリ ～このひと ご紹介～

ほほえみ手稲で、体力維持、歩行訓練などを目的に、訪問リハビリを利用されている方がいます。

今回はお世話になっている、イムス札幌内科リハビリテーション病院の理学療法士、垣内 健佑（かきうち けんすけ）さんにお話しを伺いました。

Q. これまで耳が聞こえない方と接したことはありますか？

ほほえみの郷で担当をしたのが、初めてです。

Q. 聞こえない方と接してみて、感じたことはありますか？

深い話になると伝えるのは難しいです。ただ、発話をされる方もいますし、表情や身振りが豊かなので、時間をかけて関わることで通じ合えると思います。思ったより、聞こえないということは気になりません。人と人とのつながりなので、言葉だけじゃなく、表情や身振りを意識して、通じた時は嬉しいですし、皆さんから学ぶことがたくさんあります。

Q. 覚えた手話はありますか？

「ありがとう」や「寒い・暑い」、数字、「痛い」などリハビリの時に使う表現は覚えました。指文字は難しいです。あとは、職員の方に通訳で助けていただくときに、どのような表現をするのか、見て盗んでいます。

『これからも入居者の皆さんのやりたい気持ちを支えていきたいです！』

垣内さんは熱心に利用者様と向き合い、コミュニケーションをはかってリハビリをしてくださる姿が印象的です。訪問リハビリのように様々なサービスを活用し、関係者の方々と連携しながら、利用者様の生活を支えています。



リハビリ中の垣内さん



くだもの狩り ～(余市)山田園～



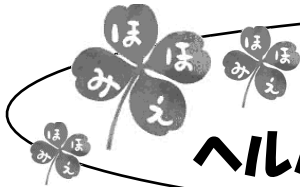
9月28日は、みなさんが楽しみにしていた、くだもの（ぶどう、プルーン）狩り。微妙な空模様でしたが、皆さんとっても良い笑顔。ぶどうとプルーン、さらにそれぞれいくつかの品種がありました。プルーンのほうが人気で、「おいしい」「おみやげに買う」と、たくさん取っては食べ、おみやげの箱が山盛りになっている方もいました。“来年はさくらんぼが良い”と、リクエストまで飛び出しました。

帰りは、余市の道の駅に立ち寄り、さらに予定外の小樽「かま栄」にも行きました。工場を真剣に見る人、熱心に



おみやげを選ぶ人、お店の中でお茶を飲みながら早速買ったかまぼこを頼張る人、様々でしたが、のんびり休憩し、帰館しました。

皆さん、心身ともにリフレッシュすることができ、良かったです。



こんにちは！ ヘルプステーションほほえみ白石です



✿✿✿ ヘルパーのスキルアップ ✿✿✿

利用者の皆様により良い支援が提供できるよう、ヘルパーは研修を受け勉強しています。今回は研修でどんなことを学んだか、どう感じたか等、ヘルパーの声ををご紹介します。



札幌聴覚障害者協会「全職員研修」のDVD研修を受けました。改めて協会が多くの事業を展開していることを確認しました。それでも生活する上では、まだまだ十分でないことがたくさんあることも、ヘルパーとして働く上で実感しています。

できることなら、もっと多くの聞こえない人たちが職員となり、高齢者や重複障害者と共に一人一人の困りごとと向き合い、社会に働きかけていける人材が増えたら嬉しいです。

アンガーマネジメント研修を受け、怒るのは感情の1つなので、悪いことではない。ただ怒りの感情を相手にぶつけるのではなく怒る理由を伝える。とありました。

感情だけで怒りをぶつけてしまう事のある私には、その怒りをコントロール？相手が怒らせないようにすれば良いのでは？と自分が…ではなく相手に変わってもらうことを考えていました。でも研修の中で人により感じ方も違う。自分に何が出来るのか？と考えながら行動した方が解決が早い。相手が変わるの難しい。とありました。

相手に求めてばかりではなく、歩み寄る気持ち、そういう考え方もあるね。と相手を認める気持ちを持てるように、何かあった時には頭の中で6秒数え、気持ちを落ち着かせるようにしたいと思います。



ホームヘルパーの倫理綱領についての研修を受けました。ヘルパーとして業務をする中で倫理綱領のことは把握していましたが、改めて見直して襟を正して仕事に向き合う良い機会になりました。専門職として、利用者に対する接し方、責任、技術向上などの他、メンバー同士で研鑽し合い、より良いヘルパーの支援ができるよう努力していきたいと思います。

ホームヘルプサービス協議会が主催するスキルアップ研修に参加しました。研修の中で「ヘルパーが心身ともに健康であることが利用者の生活を守ることにつながる」ということを意識する必要があるとの話を聞き、自己管理の大切さを感じました。

また、訪問介護に関する国の通知についても学びました。制度についての勉強はとても難しいですが、適切なサービス提供のため、自分たちが行う支援の根拠を知ることは大切なことなので今後の制度の動きにも注目しなければ、と思いました。



内部研修に参加しました。自分に合った気持ちの切り替え方法を見出すことが大切であること、身体介護と家事援助の区分けは理解できていなかったため迷うところがありましたが、参加人数が少ないこともあり、理解できるまで説明していただけるととても良かったです。

ほほえみ白石・ほほえみ手稲 職員大募集！

聞こえない方の暮らしを一緒に支えましょう！

◆ヘルパーステーションほほえみ白石

①サービス提供責任者（正職員）1名

勤務時間：月～土 8：00～20：00の間

8時間×週5日 シフト制

資格等：介護福祉士

②登録ヘルパー

勤務時間：月～土 7：00～20：00の間

※日数・時間帯は応相談。直行直帰も可能です。

活動範囲：札幌市内全域

資格等：介護職員初任者研修

※年齢、性別は問いません。

※未経験・聴覚障害の方の応募も歓迎します。

◆小規模多機能型居宅介護ほほえみ手稲

①看護師・准看護師（正職員）1名

勤務時間：4週8休

資格等：正看護師または准看護師

②介護職員（常勤嘱託職員）1名

勤務時間：4週8休 夜勤あり

資格等：介護福祉士または介護職員初任者研修

③介護職員（非常勤嘱託職員）1名

勤務時間：3交代 8時間×週3～4日程度

夜勤あり

資格等：介護福祉士または介護職員初任者研修

【連絡先】担当）小山内

電話 011-876-8256/FAX 011-876-8257

Mail hst-ho-shiroishi@sadeaf.jp

【連絡先】担当）中村・樋口

電話 011-691-7660/FAX 011-691-7661

Mail hohoemi-teine@sadeaf.jp

ほほえみ手稲ではボランティアも募集中！

活動内容：

- レクリエーションの補助
- 散歩や行事等外出時の付き添い
- ゲームや趣味のお相手



活動時間等： ※月一回の活動でも OK

レク補助→日～月 午前 10：00～12：00

午後 13：30～15：30

外出時の付き添い→行事等に合わせてお声掛け

**興味がある・もっと詳しく聞きたい・一度見学してみたい…
各所へお気軽にお問い合わせください！待っています！！**

【各所の連絡先】

ヘルパーステーションほほえみ白石

〒003-0825 白石区菊水元町5条1丁目9-8

電話 011-876-8256/FAX 011-876-8257

Mail hst-ho-shiroishi@sadeaf.jp

サービス付き高齢者向け住宅ほほえみの郷

〒006-0032 手稲区稲穂2条7丁目5-7

電話 011-691-3883/FAX 011-691-3884

Mail hohoemi-sato@sadeaf.jp

小規模多機能型居宅介護ほほえみ手稲

（ほほえみの郷内）

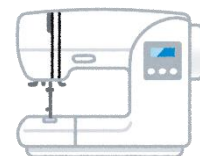
電話 011-691-7660/FAX 011-691-7661

Mail hohoemi-teine@sadeaf.jp

お家でねむっていませんか？

～ミシンを探しています～

ほほえみ手稲の日々のレクリエーションでは、利用者様の得意なことや好きなことに心がけ、内容を考えています。



特に女性の利用者様は、洋裁や和裁が得意な方が多く、ミシンを使って工作をしてみたいと考えています。

ご自宅に使わなくなったミシンがありましたら、ぜひお譲りいただきたく、お願いいたします。

【連絡先】ほほえみ手稲 樋口